

## 臨床研究「限局性強皮症患者における日常生活動作障害の調査」について

筑波大学附属病院皮膚科では、標題の臨床研究を実施しております。

本研究の概要は以下のとおりです。

### ① 研究の目的

限局性強皮症（モルフェア）は、皮膚の一部にのみ皮膚硬化がみられる疾患で、自己免疫的機序が示唆されています。この疾患は小児から老年者まで発症し、その罹患範囲も様々です。

いままでに限局性強皮症（モルフェア）が日常生活動作（ADL）に与える影響について調査した報告はないため、今回限局性強皮症（モルフェア）成人例の診療情報を検討し、日常生活動作（ADL）障害の評価を行います。

### ② 研究対象者

2003年1月1日から2017年3月31日までに、当院や共同研究施設にて限局性強皮症（モルフェア）と診断された成人患者さん

### ③ 研究期間：倫理審査委員会承認後～2020年12月31日まで

### ④ 研究の方法

視診・問診など通常の診療で得られた診療情報を使用します。

### ⑤ 試料・情報の項目

年齢、性別、病変部位、罹患期間、治療歴、関連する合併症、日常生活動作

### ⑥ 試料・情報の管理について責任を有する者

筑波大学附属病院皮膚科 藤本 学（教授）

### ⑦ 研究機関名および研究責任者名

熊本大学（責任者：尹浩信）、筑波大学（藤本学）、東京大学（佐藤伸一）、福井大学（長谷川稔）、金沢大学（竹原和彦）、群馬大学（石川治）、福島県立医科大学（山本俊幸）

### ⑧ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、診療情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

### ⑨ 問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院 〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

所属・担当者名：皮膚科・沖山奈緒子

電話・FAX：（平日9～17時）029-853-3128・029-853-3217